



みんなで歌おう!

庭にヤブツバキの花が

咲き始めます!



小田原にて パート1

ヤクザには、映画の高倉健や、鶴田浩二のような人は居りません。あんな格好いい人は映画の中だけで、ヤクザは女を食い物にして生きる最低の人間です。

昼間は仲間同士で麻雀をしたりしてブラブラして、夜動き始めます。小田原のヤクザは夜の商売をしているところから、みかじめ料などは取っていませんでした。もっぱら稼ぎ

は彼女の稼ぎをかすめるのと、賭博の稼ぎの一部を親分からもらうのでしいでいましたし、飲みに行っても支払いはきれいに払いますからそうした意味では、まあ東京や横浜の組の人間とは違い静かなものです。

同じ錦政会でも東京な

どは、組同士の抗争があり、縄張りがあり、薬を扱ったりとか大変ですが、小田原は薬や抗争もありませんでした。しかし、お金がなく苦しくなると、賭博

で親しくなった素人の会社の人の手形を言葉巧みにパクツたり、詐欺まがいの事は常に起きていましたね。手形の不渡りで潰れた箱根の旅館を私は見えています。普段優しくとも、いざお金が必要になると何をするかわかりません。

お金が必要なのは毎月ではないのですが、例えば東京の住吉会の組長の襲名があると、上納金として幹部たちは小田原の親分に当時のお金で20万円ほど収めなければなりません。出来なければ指を

めるようになります。事実そうして詰めた幹部も居

り、その指を見せられたことがあります。上納金は2ヶ月に一回ぐらいの頻度で、言い渡されます。

私はバーテンダーと興行の時に入り口での切符切りぐらいで、ヤクザの中に深く入らないようにしていましたし、田中の親分はいつも私にヤクザにはなるな、カタギになれと言ってくれていました。

お店に八百屋の娘さんで、とてもきれいな娘がいました。まだ20歳でしたが、その娘を幹部の飯田という人が盛んに誘惑していました。私は彼女にヤクザだけは付き合なよ、と

いっていました。私が小田原を去ってから2年ほどして東京の会社の旅行で熱海に行ったとき宴会で芸者さんが数人来ましたが、ひとときわ目立ってきれいな娘が私の隣に座り、「籠さん久しぶり」と言ってきましたので「え!誰だっけ」といってシミジミ彼

女の顔をみて「あ!君か、飯田さんは元気?」「元気よ、今熱海にいるの」「飯田さんの彼女になったのだね」「まあそうゆうこと

ね」と彼女は寂しそうにニコリ笑っていました。見事に芸者にされてしまったのでした。あんな純情な八百屋の娘が僅か2年で立派な芸者になるなんて、ヤクザは恐ろしいと改めて思った事がありました。

そんな小田原での生活も洋子の喘息も良くならないし、ヤクザとの付き合いも嫌でしたので、山崎くんに東京に帰ろうと思うと断って、私達は東京に帰ることにしました。小田原

に来て1年半の僅かな日でしたが、色々経験し、人生は色々あるなあとしみじみ思い東京に帰りました。お店もヤクザの親分の田中さんも、賛成してくれてスッキリやめることが出来ほっとしました。

東京では洋子の姉さん夫婦の近くの高田馬場にアパートを借り、そこに引っ越すことにしました。そのアパートが3畳一間で二階の角部屋で、窓を開けると下に神田川が流れている、あまりきれいとは言えないアパートでした。家賃は6,000円でトイレ、台所が共有で隣の部屋の音が聞こえる、ボロアパートでした。小田原の家とは月とスツポンの違いがありました。私の収入ではそれが精一杯の生活でした。

仕事は、予め面接で、不動産会社と自動車会社の2社が受かっていました。セールスの仕事です。不動産会社は固定給が5万円十歩合、自動車会社は固定給が2万円十歩合でしたが、自動車会社は運転免許を取らせてくれるのと

とでしたので、自動車会社にすることにしました。



またまた苦しい道を選んで生活することになりましたが、私の業といえるかもしれない。必ず二つの道があると苦しい道を選んでしまうのが、私でした。

いよいよ東京での水商売から足を洗った籠谷弘はどのような生活をするのか、それは次号で……

籠谷 弘



歌声喫茶に参加して！

未だ数回しか寄せてもらっていませんが、楽しいです。一人では歌えなくても皆さんについていけば歌える楽しさを味わっています。有難うございました。今後も宜しく。

桐山恵美子

懐かしい歌を歌っていると、昔のことや、友の事が次々浮かんできます。若かったあの頃が……。気分は若者に！

没イチの会・京都の皆さんと、又楽しく歌って行けたらと思っています。

コロナでも、開催して下さい。有難うございました。

翠川良子

今年一年楽しく生きられました、ありがとうございます。皆んなそれぞれ悲しいこと、苦しいこといっぱいある事と思いますが、歌を歌い、みんな流してしまします。

一会員



歌声喫茶 2月の予定

「西院」(第2、4木曜日)

2月11日、25日

「洛西」(第1、3木曜日)

2月4日、18日

楽々亭 第7回1月の予定

1月5日(火)

西京区役所洛西支所会議室

1時30分～3時30分



ともしび通信

発行元：NPO 法人没イチの会・京都

住所：京都市西京区大原野東境谷町一丁目1番地4-701

TEL：075-874-5320 FAX：075-874-5328

MAIL：kago@botuichi.com

●ともしび通信では、皆様の投稿を募集しております。身の回りの出来事や体験談など、何でも結構です。楽しかったこと、つらい思いをしたことなど、様々な胸の内を皆様と共有して行きたいと考えております。